

整理番号	HT25044	分野	農学・生活	(キーワード)環境・リサイクル
------	---------	----	-------	-----------------

## 千葉大学

### みどりのリサイクルってなんだろう？—剪定枝を活用する造園界の取り組み—

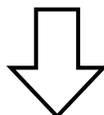
先生(代表者)	高橋 輝昌(たかはし てるまさ) 園芸学部・准教授				
自己紹介	学生時代には、森林の土が植物を育み続けるしくみについて研究していました。そして、様々な生きものが協力して、そのしくみを支えていることを学びました。千葉大学園芸学部では、このすばらしい自然界のしくみを、都市緑地に活かす「みどりのリサイクル」についての教育・研究に取り組んでいます。				
開催日時・ 主な募集対象	平成25年 8月 2日(金)	(対象)	高校生	(人数)	40名
集合場所・時間	江東区文化センター 大研修室		(集合時間)	9:30	
開催会場 (集合場所)	江東区文化センター(集合場所)・潮見運動公園ほか(見学場所) 住所:〒135-0016 東京都江東区東陽 4-11-3 (江東区文化センター) アクセスマップ: <a href="http://www.kcf.or.jp/koto/map.html">http://www.kcf.or.jp/koto/map.html</a>				
<b>内 容</b>					
<p>「みどりのリサイクル」をご存じですか？</p> <p>公園などの緑地が生活環境を改善する一方で、緑地の樹木の管理作業で発生した剪定枝の多くはゴミとして焼却処分され、環境に多大な負荷を与えています。</p> <p>そこで、剪定枝を様々な方法で活用する「みどりのリサイクル」技術が開発され、先進的な自治体の公園などで実施されています。本プログラムでは、これらの取り組みを紹介し、皆さんと今後の「みどりのリサイクル」技術について考えます。</p>			 <p style="text-align: center;">剪定枝の堆肥化作業(潮見運動公園)</p>		
<b>スケジュール</b>			<b>持 ち 物</b>		
<p>9:00～ 9:30 受付</p> <p>9:30～ 9:50 開講式(あいさつ・オリエンテーション・科研費の説明)</p> <p>9:50～11:50 講義(適宜、休憩が入ります。終了後、昼食となります。)</p> <p>「みどりのリサイクル技術とは何か」(高橋輝昌)・「剪定枝敷きならしによる土壌改良効果」(笹田勝寛)・「剪定枝の屋上緑化での活用」(永瀬彩子)・「江東区での剪定枝活用の取り組み」(清田秀雄)</p> <p>12:30～15:00 見学:潮見運動公園堆肥化ヤード(バス移動・クッキータイムを含みます)</p> <p>15:00～15:30 実習:堆肥化判定に挑戦</p> <p>15:30～16:30 グループ討議 &amp; 発表:これからの「みどりのリサイクル」について考える</p> <p>16:30～17:00 修了式(未来博士号授与・アンケート記入)</p> <p>17:00 解散</p>			<p>筆記用具</p> <p>タオルまたはハンカチ</p> <p>帽子</p> <p>傘または雨具(雨天時)</p>		
			<b>特 記 事 項</b>		
			<p>炎天下での見学が予想されますので、帽子をご用意ください。</p> <p>見学や実習後に手を洗いますので、タオルかハンカチを持参してください。</p>		

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	千葉大学園芸学部・高橋 輝昌
住所：	千葉県松戸市松戸 648 千葉大学園芸学部
TEL 番号：	047-308-8890
FAX 番号：	047-308-8890
E-mail：	teru@faculty.chiba-u.jp
申込締切日：	平成25年 7月19日(金)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
高橋輝昌	H21-23	基盤研究(C)	21580024	都市域生態系での剪定枝の活用による緑地を中心とした物質循環系の創出に関する研究



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。